



ISSN 2189-3861

Makino

牧野植物同好会会誌

123号

研究会の案内

| | | | | |
|--------|-------|-------|-----------------|---|
| 8月 | 第806回 | 研究会 | 室内研修会 | 2 |
| 9月 | 第807回 | 野外研究会 | 高尾山(南高尾山稜) | 2 |
| 10月(1) | 第808回 | 野外研究会 | キノコ観察会(多摩森林科学園) | 2 |
| 10月(2) | 第809回 | 野外研究会 | 箱根旧街道のカツラ | 2 |
| 11月(1) | 第810回 | 野外研究会 | 小石川植物園 小笠原の植物 | 3 |
| 11月(2) | 第811回 | 野外研究会 | 国立科学博物館附属 自然教育園 | 3 |
| 12月 | 第812回 | 野外研究会 | 大船フラワーセンター | 3 |
| 1月 | 第813回 | 研究会 | 室内会(総会・講演会) | 3 |
| 2月 | 第814回 | 野外研究会 | 新宿御苑 | 3 |

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第19回

| | | |
|----------------------------|------|---|
| 図鑑に載っていない裸子植物(3) ヴェルヴィッチア属 | 谷本丈夫 | 4 |
|----------------------------|------|---|

帰化植物あれこれ(69)

| | | |
|-----------------|------|---|
| 名前の由来をめぐって [II] | 浅井康宏 | 5 |
|-----------------|------|---|

牧野富太郎先生の採集品(49)

| | | |
|--|------|---|
| キイレットトリモチ <i>Balanophora tobiracola</i> Makino (ツチトリモチ科) | 加藤億重 | 6 |
|--|------|---|

植物雑記(124)

| | | |
|--------------------|-------|---|
| 火山列島 中硫黄島 植物目録 [I] | 長谷川義人 | 7 |
|--------------------|-------|---|

牧野ワールドを巡る 第29回

| | | |
|--------------|------|---|
| 牧野富太郎とヒメアジサイ | 田中純子 | 9 |
|--------------|------|---|

研究会の記録

| | | | | |
|-----|-------|----------------|------------|----|
| 12月 | 第796回 | 百年祭 明治神宮の森 今と昔 | 松田敬子 | 10 |
| 3月 | 第800回 | 多摩森林科学園を訪ねて | 牧野澄夫 | 10 |
| 4月 | 第797回 | 室内会(総会・講演会) | 青羽美津子・岡崎恵視 | 11 |
| 4月 | 第801回 | 南足柄 最乗寺周辺の植物 | 北住拓也 | 13 |
| 5月 | 第802回 | 野川公園 | 飯島和子 | 14 |
| 5月 | 第803回 | 軍荼利山観察記録 | 松野裕二 | 15 |

| | |
|----------------------------|----|
| 情報ネット(展示会案内、編集後記、事務局お知らせ等) | 16 |
|----------------------------|----|

題字・イラスト
牧野 富太郎

2022年8月

Makino: Bulletin of the Makino Botanical Club, No. 123, August 2022

研究会の案内

レクリエーション保険について

野外研用に (バス研はそのつど別途加入)、日新火災海上保険 (株) 傷害保険に加入しています。ケガで通院は 1500 円/日、入院は 3000 円/日。発生後 180 日以内 (65 歳以上は 30 日) までが対象。死亡、後遺症等は 300 万円まで。

【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーベやカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ (会員のみ)、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装 (帽子着用) でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費** (別途例外を除き 500 円/非会員 1000 円/学生は一律 200 円) は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は 2016 年 3 月 6 日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 **会員**は、できるだけホームページから申し込んでください。

8 月 第 806 回 研究会

室内研修会

野外研究会等で役立つ、植物の基礎知識習得のための研究会です。特別講師による講演、本会会員の研究活動などが紹介されます。**非会員の方も歓迎します。**

(係:坂本アヤ子・松田敬子・岡崎恵視)

期 日 8 月 28 日 (日) 10:30 開会 (受付 10:10 より)

会 場 新宿歴史博物館講堂 (2 階) (案内図参照)

参加費 1500 円 (学生 300 円) *非会員も同額

その他 弁当など持参の場合は会場で召し上がれます。

講師と講演テーマ (10:30 - 16:10)

- (1) 武田幸作 (東京学芸大学名誉教授) 花を彩る植物色素 : 花の青色発現の仕組みについてーヤゲルマギク、ツククサ、ヒスイカズラの青、アジサイの色変化、青いバラなど。
- (2) 岡崎恵視 (東京学芸大学名誉教授・本会会員) ノアサガオ、スイフヨウの 1 日の花色変化とその仕組み
- (3) 高栄 博 (神奈川県シダ植物 代表) 石灰岩地帯に生育するシダ植物
- (4) 瀬尾克美 (全国森林インストラクター神奈川会監事) 小学生の自然体験と草笛

問合先 03-3355-3832 (坂本)

当日の連絡先 090-3224-8584 (坂本)



9 月 第 807 回 野外研究会

高尾山 (南高尾山稜)

暖温帯と冷温帯、それぞれに分布する植物が混在して生育する高尾山。自生する植物の種類が多く、四季折々のさまざまな姿を楽しめます。今回は比較的静かな南高尾山稜をめざし

ます。期待される植物:オオガンクピソウ、アズマヤマアザミ、シロヨメナ、シラヤマギク、オクモミジハグマ、シュウブンソウ、ツルニンジン、アカネ、レモンエゴマ、ヌスビトハギ、フジカンゾウ、ヤブマメ、ミヤマフユイチゴ、クサボタン、サラシナショウマ、ヤマホトトギス等。(係:牧野澄夫・森弦一)

期 日 9 月 22 日 (木) 雨天中止

集 合 京王線 高尾山口改札前 10 時

コース 高尾山口…四辻…草戸峠…梅ノ木平…高尾山口。

講 師 和田浩志 氏 (昭和薬科大学 非常勤講師)

当日の連絡先 080-5055-3239 (牧野)

10 月 (1) 第 808 回 野外研究会

キノコ観察会 (多摩森林科学園)

菌類の働き、生態系での位置づけ、小さいが大型消費者より重要な働きをしていること、また、食べられるキノコ、命取りになるキノコ、キノコの世界と私たちの生活について、などを実物を手に取って解説していただきます。

(係:岩崎敏子・坂本アヤ子)

期 日 10 月 10 日 (月) 雨天中止

集 合 多摩森林科学園入口前 10 時

講 師 根田 仁 氏 (元森林総合研究所)

申込制 参加希望者は坂本 (090-3224-8584) まで。本観察会の詳細は、決まりしだい申込者へご案内します。

当日の連絡先 080-9215-4495 (岩崎)

10 月 (2) 第 809 回 野外研究会

箱根旧街道のカツラ

一般にあまり知られていない箱根の自生カツラ (巨木もある) に会いにゆきましょう。須雲川沿いに秋草などを観察しながら自然探勝歩道を畑宿まで歩きます。行程は普通に歩けば一時間弱ですが、植物を見ながらですので、途中の昼食休憩を挟んで 3 時間弱を予定しています。(係:森弦一・松田敬子)

期 日 10 月 23 日 (日) 雨天中止

集 合 箱根登山鉄道鉄道線 箱根湯本駅前 10 時

*箱根湯本駅へは、小田急線小田原駅で箱根登山鉄道に乗換ください (小田急線の特急ロマンスカーは箱根湯本駅まで直通運転しているので乗換不要)。

コース 駅よりバス→須雲川バス停下車…自然探勝歩道を歩き、畑宿からバス乗車→箱根湯本駅（解散）。

講師 松岡輝宏氏（日本シダの会、小田原の植物研究会、他）

当日の連絡先 090-2462-8872（森）

.....

11月(1) 第810回 野外研究会

小石川植物園 小笠原の植物

小笠原諸島は東京の港から一千キロ南にあり、固有の植物が多いことで有名です。しかしその植物を現地で見るには交通手段の関係で最低6日間が必要です。小石川植物園の温室にはその植物を集めたコーナーがあり、同諸島の植物に詳しい本会の豊田副会長に案内してもらいます。木になるキク科植物のワダンノキ（母島特産）の開花には少し早いのですが、蕾は見られるかもしれません。（係：北住拓也・青羽美津子）

期日 11月18日（金）

集合 小石川植物園正門前 10時

入園料 500円（各自で支払いを済ませてください）

講師 豊田 武司氏（本会副会長）

当日の連絡先 090-5415-6553（青羽）

.....

11月(2) 第811回 野外研究会

国立科学博物館附属 自然教育園

大都市東京の中心部にあって、今なお豊かな自然が残る貴重な森林緑地です。園内の植物の多くには樹名ラベルがつけられ、教育的配慮がなされています。多数の巨木（クロマツ、ムクノキ、スダジイ、エノキ等）が至る所にあり、これに巻きついた、直径15cm程もある太いキツタも見られます。樹名ラベルの無い巨木も多数あり、これらの木の名前を当てるのも楽しみです。また、11月なので、多くの植物の種子散布戦略が観察できると思われます。売店には、グライダー発明のもとになったといわれる、「アルソミトウラ・マクロカルパ」(ウリ科)の滑空する種子の実物（インドネシア産）が販売されています。（係：岡崎恵視・坂本アヤ子）

期日 11月26日（土）雨天中止

集合 JR山手線 目黒駅中央改札口 10時

*自然教育園は目黒駅東口から目黒通沿に徒歩13分。入場料：一般320円（65歳以上は、年齢の判る証明書〔健康保険証、運転免許証等〕があれば無料）

講師 谷本 丈夫氏（本会会長）

当日の連絡先 090-3224-8584（坂本）

.....

12月 第812回 野外研究会

大船フラワーセンター

大船フラワーセンターといえば、初夏前後のハナショウブ、ポ

タンやシャクヤクのコレクションで有名ですが、今回は温室を中心に、園内を巡り晩秋から初冬にかけての植物景観を楽しめます。元園長として活躍された篠田さんに案内していただきますので、同センターの沿革などもお話しくさることでしょう。（係：坂本アヤ子・青羽美津子）

期日 12月4日（日）

集合 大船フラワーセンター入口前 10時

*フラワーセンターへは大船駅西口から徒歩20分ほど。あるいは駅西口バスターミナル「1番のりば」から、神奈川中央交通バス「渡内経由藤沢駅行」又は「公会堂前経由城廻中村行」乗車、「岡本」下車、徒歩3分。（西口バスターミナルは駅の南改札を出て右方向へ、大船観音像を右手に拝しながら歩道橋を歩いて5分弱のところにあります）

*入園料別途400円（支払いは各自で。65歳以上は証明するものがあれば150円。障害手帳持参の障害者と附添い一名は無料）。

コース 園内観察

講師 篠田 朗彦氏（茅ヶ崎市緑地アドバイザー・元大船フラワーセンター園長）

当日の連絡先 090-3224-8584（坂本）

.....

1月 第813回 研究会

室内会（総会・講演会）

期日 1月下旬

会場 新宿歴史博物館講堂（2階）（案内図別掲参照）

講師 加藤億重氏（本会顧問）・谷本 丈夫氏（本会会長）

*日程ほか詳細はホームページまたは次号でご案内。

.....

2月 第814回 野外研究会

新宿御苑

期日 2月18日（土）

講師 岡崎恵視氏（本会会員）

*詳細は次号でご案内します。

研究会の実施について

新型コロナウイルス感染状況によっては実施を見合わせることもあります。ホームページを適宜ご覧ください。あるいは事務局まで、できるだけ電子メールでお問合せください。★実施の場合、当面、マスク着用、互いの距離を保ち、必要以上の会話はお控えください。なお、当日発熱等の症状が見られた場合は、参加を見合わせてください。